

地びき網で 楽しい一日を過した

箱根療養所の患者さん達



さる五月十一日午前十時から魚市場下の海岸で、箱根療養所の患者さん達が地びき網慰安会を行なました。

この地びき網慰安会は、身体障害者福祉強調週間行事の一つと

して小田原市が中心となり、こ

れに相海漁業組合その他の

写真は地びき網を観覧する患者さん達

地びき網でとれたシラスは、早速

団体が協力して開催されたもの

であります。

当日会場には、家族や看護婦さん

につき添われ、身体の不自由な

患者さん達約六十名が招待され、

岩原所長、鈴木市長、山橋議長及

く、元田中会長の挨拶にはじ

まり、児童よりお母さんの代表五

名に対し感謝の赤いカーネーションが贈呈された後、会務報告來賓

の祝辞などがあつて総会の部を終

ました。

引続いて会員慰安の漫才、奇術な

から果物、菓子

ジースなどが

それぞれ患者さ

んや付き添いの

方々に贈呈され

ました。

「写真は招待者

に挨拶する鈴木

市長」

過しました。

引続いて会員慰安の漫才、奇術な

から果物、菓子

ジースなどが

それぞれ患者さ

んや付き添いの

方々に贈呈され

ました。

「写真はお母さん代表に感謝の

赤いカーネーションを贈呈する

児童と参会者」

遊べますと水恋しさ、時々櫻で水

遊びをする子供があります。

子供では背丈が立たず、周囲もコ

ンクリートでつかまるところがあ

りませんので落込んでしまうとな

どこのよう貯水槽の近所の方は

てあります。

消防用水利増強計画によつて作

つてあるものは全部地下に埋設さ

れていますが、以前に作られたも

の相談補導、児童の授業指導、

大会は、市内各支部の会員約四〇

人が参加して結成されたもので、

今回の大会は、会員が「母の日

のカーネーション」を販売して

得た利益金を経費の一部にて

開かれたものであります。

大会は、市内各支部の会員約四〇

人が参加して結成されたもので、

今回の大会は、会員が「母の日

のカーネーション」を販売して

得た利益金を経費の一部にて